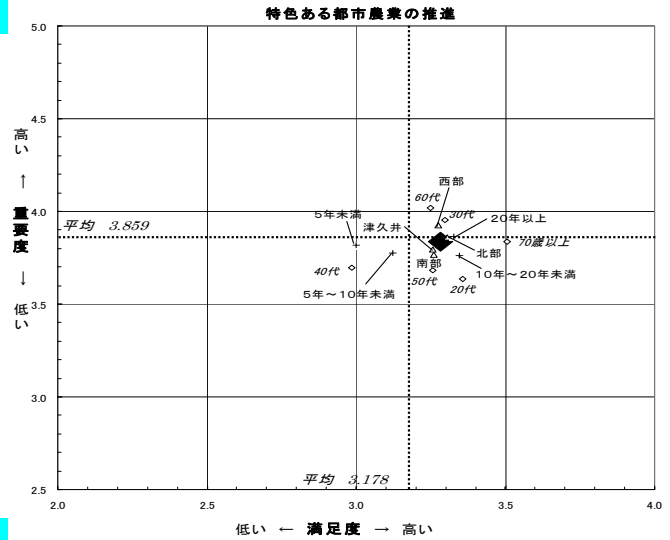


4 市民満足度調査結果(平成20年度実施分)

○この施策の満足度は3.282で121施策の中で31番目。
 ○重要度は3.836で66番目である。
 ○改善要望度は-0.0900で81番目である。
 ○年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、40代で最も低くなっている。重要度は60代で最も高く、20代で最も低くなっている。
 ○地区別にみると、満足度は北部で最も高く、津久井で最も低くなっている。重要度は西部で最も高く、南部で最も低くなっている。
 ○居住年数別みると、満足度は、居住年数が10年以上になると10年未満と比べて0.2ポイント以上上回る。重要度は目立った差異はみられない。



5 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回(H18)評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	4 (2) 1	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 (2) 1	4 (2) 1	
合計		4	評価結果に基づく区分(2項目の合計点数による) A(6点以上) B(5点・4点) C(3点以下)	
				1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	食の安全意識の高まりとともに、地場産の安全・安心な農産物の供給が求められている。
解決策	大型農産物直売所を主たる業務とする新都市農業推進法人を設立し、地場産の農産物を供給する大型農産物直売所場を設置し、地産地消を進めるとともに、環境に配慮した農業の普及を行い、農業者の生産意欲を高める環境づくりを進める。また、市民が農業とふれあう事業を展開することにより、農業に対する理解を深める。

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

構成事務事業一覧

単位:千円

事務事業 担当課	構成事務事業	H19決算見込 (事業費)	H20予算 (事業費)	H21見込額 (事業費)	事業効果 の高い 指標番号	前回の 優先順位	H17人員 (人)	H17決算額 (事業費)	H17合計 (人件費含む)
農林課	新都市農業推進事業	2,301	759	259	3	1	6.00	27,732	76,032
農林課	都市農業ふれあい事業	2,754	2,693	2,363	2	4	1.00	2,757	10,807
農林課	環境保全型農業推進事業	798	981	981	3	2	0.10	370	1,175
農林課	市民農園整備推進事業	5,765	3,320	3,320	1	3	0.50	4,453	8,478
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
		11,618	7,753	6,923			7.60	35,312	96,492